

今年も  
やります

# 川と緑の生きもの展

～旧中川周辺の魚と昆虫大集合!～

◆魚展 7/27(土)～8/4(日)  
◆昆虫展 8/1(木)～8/8(木)

9:00～21:00

※どちらも最終日は 17:00 まで

旧中川に生息する魚や昆虫を、パネル解説とともに展示します。カニなどにさわることができるコーナーや昆虫にふれることができる「むしむしハウス」(8/3・4) 昆虫に詳しい中学生のお兄さんとの昆虫観察会(8/4)の他は  
関連ワークショップ(要事前申込)も開催!

- 昆虫採集して観察しよう 8/3(土) : 大島小松川公園・風の広場(無料)
- 水辺の生きものをつかまえよう 8/4(日) : 旧中川 川の駅周辺(500円)
- ウニランプとサンゴランプづくり 8/4(日) : 東大島文化センター(1000円)
- 昆虫を顕微鏡で見てみよう 8/6(火) : 東大島文化センター(無料)

※詳しくはカルチャーナビKOTO7月号、チラシ、HPをご覧ください



東大島文化センターに  
昨年大好評だった  
「むしむしハウス」が帰ってくる!  
旧中川にいる昆虫に  
さわってみよう!  
入場無料!



公益財団法人  
江東区文化コミュニティ財団

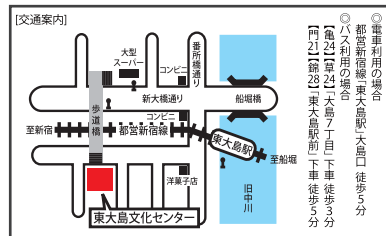
東大島文化センター

TEL. 03-3681-6331

FAX. 03-3636-5825

〒136-0072 江東区大島 8-33-9 (地図参照)

休館日: 第1・3月曜日、ただし国民の祝日にあたる場合を除く



発行:2019年7月



## 東大島文化センター ニュース

- index
- 1 第31回ふれあいまつり
  - 2 東大島亭番外編・囲碁大会直前講座
  - 3 ぶらり小名木川
  - 4 川と緑の生きもの展

みんなで楽しめる夏まつり 令和初開催!!!

# 第31回ふれあいまつり

8/18(日) 10:00～16:00

手工芸や工作などの体験教室、忍者ショー、プラネタリウム、模擬店やロビーイベント、館内スタンプラリーなど、一日中楽しめるイベントを開催します。

4F レクホール チケット

## ザ☆忍者ショー

カッコいい「忍者」と「くノ一」がやってくる!  
料金 / 大人 500円、こども 100円 (小・中学生)  
未就学児入場可 (無料/要チケット)  
各回(60分) 150名 (先着順)

11:00, 14:00 開演



出演 : team LUNA with 魂刀流志伎会

1F 駐車場



- ◆やきそば ◆カレー
  - ◆やきとり ◆かき氷
- 大島東町会青少年部  
大島東町会女性部有志  
大島七丁目町会  
大島新六ノ橋町会

## とくべつはんぱい



- ★館内スタンプラリー
- ★ミニプラネタリウム
- ★ドローン飛ばしてみよう!
- ★ロビーイベント
- ★段ボール迷路
- ★缶バッジを作ろう!
- など盛りだくさん!

# 東大島亭のご案内

2018年東大島文化センターのリニューアルオープンにともない、林家たい平氏のプロデュースで始まった「東大島亭」。注目の若手が隔月で寄席を開きます。今回は「番外編」として日本の伝統芸能である寄席芸をお届けします。独楽を扇子に乗せたり、綱渡りをしたりといろいろな演目を見せてくれる「曲独楽」。そしてお題をいただいたら即興で紙を切り、どんな形でも作り上げる「紙切り」をご覧ください。東大島亭ならではの企画があるかも？乞うご期待！

## 東大島亭番外編 紋之助&二楽



令和元年  
9/21  
土

開場  
13:30  
開演  
14:00

第1和室  
※全席椅子席

一般 1500円 ティアラ友の会 1300円  
高校生 800円 小・中学生 500円

親子ペア (一般1枚+小・中学生1枚) 1800円

全席自由・小学生以上入場可・当日各500円増 ※各種割引は窓口・電話のみで承ります

チケット予約 TEL 03-3681-6331 (9:00 ~ 21:00)  
こちらから

web <https://www.kcf.or.jp/yoyaku/ticket/>



## 囲碁大会直前講座 全5回

### 形勢判断で差をつけよう！

講師 日本棋院棋士九段  
加藤 充志

江東囲碁大会に向けて大会審判長の加藤充志九段が実戦を取り入れながら直接講義・指導をします。ぜひ、この機会にスキルアップを目指しませんか。

- 期間 8月27日(火) ~ 9月24日(火)
- 時間 14:30 ~ 16:30
- 受講料 5,000円(全5回分)
- 教材費 200円(全5回分)
- 会場 3階 第1研修室
- 定員 20名(先着順)
- 対象 成人(5級以上)

お申込はお電話で!  
03-3681-6331



小名木川リバーガイド倶楽部  
会員 清水健二

## 切絵図本所深川絵圖：文久2年(1862)に記載の

つちや うねめのかみ  
「土屋采女正」について

小名木川の高橋と新高橋の間に「土屋采女正」という名前が記されています。この大名の下屋敷について気になり調べてみると新たな発見がありましたので、これについてまとめてみました。

この場所は私の生まれ、育った所であり、現在住んでいる森下5丁目です。

この切絵図には町内に3つの大名家が下屋敷を構えていました。

土屋采女正	常陸(茨城県)	土浦藩	9万5千石	17,123坪
細川若狭守	肥後(熊本県)	新田藩	3万5千石	3,606坪
藤堂和泉守	伊勢(三重県)	津藩	32万4千石	1,531坪



土屋家家紋「三つ石」

「土屋采女正」は官職名で10代土浦藩主「土屋寅直」です。明治元年(1868)に最後の藩主11代となった「土屋挙直」は官職名を「相模守」と称し水戸藩主斉昭の17男として小石川邸にて誕生し、兄が徳川慶喜です。11才で土屋寅直の養子となり、16才で家督を相続し藩主となりました。

神田小川町にあった上屋敷は文久3年(1863)に幕府の洋式歩兵部隊の屯所として設定されたために小名木川の下屋敷を屋敷(本宅)としました。明治4年(1871)廃藩置県に伴い小名木川の屋敷も一部収用されましたが、残りの土地は引き続き自分の屋敷として住んでいました。広大なお屋敷で、小名木川から水を引き入れた回遊式の大庭園でした。

収用された土地に内国通運深川支店が設置され、通運丸の造船所が設けられたのちは同所で修理や造船が行われ、またここでは浅い喫水船の研究開発なども行っています。

その他、浅野セメント合資会社製樽部が設置されています。

明治41年(1908)に深川区富川町3番地(現森下4丁目)の小名木川屋敷を売却し、豊多摩郡千駄ヶ谷町隠田(現渋谷区)に転居しました。

跡地を取得したのは工場拡大をした「東京堅鉄製作所」でした、主な製品は上・下水道、ガス、電気の銑鉄管、鑄造機械、鉄道車輪、鉄製火の見櫓、官公庁などの仕事も請け負いました。現存する代表的な製品は赤坂迎賓館の両側鉄柵、東京駅のホームの装飾鉄柱などです。

JR東京駅5・6番ホームに装飾鉄柱(有楽町駅寄り)が保存展示。森下4・5丁目にこのような会社・工場があったとは驚きです。

参考 土屋寅直 文政3年(1820)~明治28年(1895) 享年76才  
土屋挙直 嘉永5年(1852)~明治25年(1892) 享年41才



本所深川絵図



東京駅装飾鉄柱